

子どもの貧困



参加無料
予約不要
【定員300名】

—— 困難を抱えた子どもの自立支援を通して見えてくるもの ——

日時・会場 平成25年

5.11土

午後1時30分～午後4時30分

山陽新聞社本社ビル1階 さん太ホール

〒700-8634 岡山市北区柳町2-1-1

プログラム

「困難を抱えた子どもの自立支援を通して見えてくるもの」

■第1部 講演

講師 高橋亜美さん

■第2部 パネルディスカッション

パネリスト 高橋亜美さん、浅田浩司さん
西崎宏美さん、上田一宣さん

コーディネーター 河本泰政 弁護士
(岡山弁護士会子どもの権利委員会 委員長)

パネリスト・プロフィール

たかはし あみ

高橋亜美さん

■「アフターケア相談所ゆずりは」代表

1973年生まれ。1998年日本社会事業大学社会福祉学部卒業。

2002年より社会福祉法人子供の家が運営する「自立援助ホームあすなる荘」支援スタッフとして勤務。2011年同法人が開所した「アフターケア相談所ゆずりは」に所長として就任。現在に至る。

「子どもの貧困白書／明石書店」「日向ぼっこと社会的養護／明石書店」「証言・現代の性暴力とポルノ被害／東京都社会福祉協議会」等一部執筆

にしざき ひるみ

西崎宏美さん

■「こどもシェルターモモ」専務理事

2001年5月、「子どもが何を望んでいるのかを知る。」との動機から、「チャイルドラインおかやま」を開設、同代表に就任する。

2008年9月、NPO法人子どもシェルターモモの設立にかかわり、15歳から20歳までの「帰る家(家庭)のない」子どもたちの緊急避難先としての子どもシェルター、自立するまでの生活支援を行う自立援助ホームの運営に携わる。

あさだ こうじ

浅田浩司さん

■岡山県倉敷児童相談所子ども相談課長

昭和61年 岡山県入庁。

児童自立支援施設岡山県立成徳学校勤務を皮切りに、知的障害者支援等を経て平成11年から児童相談所勤務。児童虐待防止法施行前から子ども虐待への対応を中心に取り組んできた。

平成25年4月から岡山県倉敷児童相談所子ども相談課長。

うえた かずのぶ

上田一宣さん

■玉島学園主任保育士

昭和56年3月順正短期大学幼児教育学科卒業。昭和58年4月社会福祉法人恵聖会玉島学園(児童養護施設)に保育士として採用される(岡山県における最初の男性保育士)。

現在、玉島学園主任保育士。

